

農業版事業継続計画書 簡易版

策定・改定日	2022年1月21日	従業員・家族共有日 (原則策定・改定日から1ヶ月以内)	2022年2月14日	次回改定予定日 (原則1年毎に改定)	2023年1月21日
想定リスク	風水害、地震、疫病流行				

1. 基本方針

緊急事態発生時には、以下の基本方針に則り対応する。

1	社員の命を大事にする。
2	花の安定供給によって事業の継続を維持する。
3	従業員の雇用と生活を守る。

2. 重要業務と目標復旧時間

以下の業務の復旧を最優先とし、目標復旧時間内の復旧を目指す。

重要業務	栽培・収穫管理、出荷管理
目標復旧時間	24時間以内

3. インフラ等の被害による重要業務への影響と対応(代替手段等)

種別	影響	対応(代替手段等)
電気	井戸水道、給水器、送風機が止まる。	給水器には発電機を設置している。
ガス	事業用には使用していない。燃料は灯油・ガソリン・重油。	灯油・ガソリン・重油は分散貯蔵、2週間分保有している。
水道(農業用水含む)	井戸水道、給水機が止まる。	水タンク(500ℓ)を8個用意している。
情報通信	電話、パソコンが停止する可能性がある。	携帯、ネット
交通	道路障害等により自動車が使用できなくなる。	従業員の大多数が徒歩・自転車による通勤
ほ場等	ハウス及び機器類の損壊、栽培設備の損壊	日頃から修理業者の確保を準備
その他		

4. 事前対策の実施状況

分類	項目	
ヒト	安否確認手段	従業員●名を●名ずつ3グループに分けて管理 連絡体制 ラインを活用して一斉配信
	避難場所	非出勤者は自宅待機、出勤者は会社内避難、非常事態の場合は避難所へ(●●学校)
	欠員時の対応	原則、自宅から徒歩1km以内、又は自宅から自転車2kmの従業員が出勤する。
	その他	
モノ	設備使用不可時の対応	灯油式ストーブ10台、水タンク(1個当たり500ℓ)8個、給水用発電機、及び停電のない所からの給水
	調達支障時の対応	日頃から肥料、種苗、その他栽培用資材を通常の半年分在庫している。
	その他	
カネ	手元資金	現金取引、現金決済はほとんどないので、日常生活の必要額で足りる。
	その他	今のところ、緊急時の資金調達は必要ない。 備考
セーフティネット	保険加入	設備、火災、風水害、地震保険に加入している。
	その他	従業員は「任意労災保険」にも加入している。 備考
情報	重要情報保管場所	金庫、パソコン、
	PC等使用不可時の対応	USBでバックアップ、また税理士事務所とパソコンでデータが接続している。
	その他	
地域連携	JA●部会、●●、その他	

5. 緊急時の体制

総括責任者(代理者)	事業継続担当責任者(代理者)
社長 A氏	社長長男 B氏

【初動対応フェーズ】(目安:緊急事態発生～24時間以内)

○状況確認

確認対象	担当者	
役員・従業員	家族を含めた安否確認	社長、社長長男
建物・設備	ITを含む状況	各ハウス管理者(正社員)
その他事業資源	肥料・飼料・農業等の在庫	在庫別各担当者(正社員)
取引先	状況確認	社長
インフラ	電気・ガス・水道・交通等の状況	社長、社長長男
その他		

○備蓄品の状況

品名	数量	その他	備考
救急箱	休憩室3か所に		ブルーシート
飲料水	水タンク1週間分		ロープ
食料	米・野菜6か月分		浄化トイレ3か所
ヘルメット	10個		ラジオ・電池

○出勤・帰宅ルール

状況	原則ルール
出勤時	タイムカード、出勤表、朝礼
在宅時	長期休暇は連絡、電話による
その他	従業員と家族は電話(携帯)により連絡

【事業継続フェーズ】(目安:初動対応完了後～)

○重要業務継続の具体的方法

対応手順	担当者
①現状把握(発生から3時間以内): ・栽培ハウス内、栽培設備、栽培花の被害確認 ・建物、各設備、車両等の被害確認 ・従業員の安否確認及び作業対応 ・取引先業者の状況確認 ②作業準備(発生から36時間以内): ・資材の確保(栽培ハウス資材、球根・種苗、肥料等) ・栽培花等の灌水作業 ・栽培ハウス、機械設備の修理 ・従業員への指揮命令 ・取引先への連絡、報告 ③収穫・出荷作業(発生から48時間以内): ・栽培ハウスの修繕 ・収穫、出荷作業の確認と実施 ・収穫、出荷状況とその対策と方針の決定 ・各取引先の状況確認と当社の出荷方針を報告	総責任者は社長及び社長長男、栽培ハウスは各担当社員が責任者、栽培ハウス・機械設備の復旧は全員

BCP策定後の運用

日頃から緊急時における対応を家族や雇用者と話し合ったり、実際に訓練を行っておくことが重要であり、そうすることで緊急時における各人の行動が明確になり、復旧までの時間を短縮できます。また、「1年に1回は見直す」「策定したら1ヶ月以内に皆で確認する」などルールを決めて、運用を心掛けることが重要です。